

## 令和6年第1回境港警察署協議会開催状況

開催日時	令和6年2月26日(月)午後3時から午後4時20分まで	
開催場所	境港警察署	
出席者	委員 (定数6人)	山口会長、山岡副会長、角委員、伊佐治委員、高梨委員 以上5人
	警察	樋口署長、建部管理官、大口生活安全刑事課長、中村交通課長、 後藤地域課長、警務課員2人、若手の職員等6人 以上13人
議 事 概 要		
<p><b>1 挨拶</b> 会長、警察署長が挨拶を行った。</p> <p><b>2 概況等説明</b> (1) 生活安全刑事課関係 担当課長から、令和5年中における刑法犯認知件数、特殊詐欺認知状況等について説明があった。 (2) 交通課関係 担当課長から、令和5年中における交通事故の発生状況と特徴について説明があった。</p> <p><b>3 報告事項</b> 能登半島地震発生に伴う石川県派遣を終了した職員が報告を行った。 委員からの質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。 委員：窃盗事件は、発生しているのか。 警察：発生直後は、被災家屋からの盗難事件が複数発生したと聞いている。 委員：どのような困りごと相談があったのか。 警察：治安に関する心配の声が多く聞かれたが、パトカーや制服警察官の姿を見ることで安心できると感謝された。</p> <p><b>4 若手の職員との意見交換</b> 若手の職員5人が自己紹介、警察職員を目指した理由、境港警察署に赴任して感じたことなどを発表した後、委員と意見交換を行った。 委員からの主な意見は次のとおりであった。 ○ 仕事をしていく上で良いことばかりではないと思うが、そのようなときは警察官を目指したときの気持ちを思い出し、前に進んで行っていただきたい。 ○ 下校時の見守り活動をしているときに、子供たちがパトカーを見て敬礼すると、それに対して警察官が声を掛けたり、敬礼を返している姿を見かける。子供たちは、警察官の応対に喜んで、笑顔で下校している。そのような光景を見ると、警察を身近に感じられる。 ○ 努力も必要だが、学ぶことも大切である。先輩の行動、話し方などよく見て学んでほしい。 ○ 腹話術、手品、楽器の演奏等、自分にできることを見つけ、身につけることで仕事の幅も膨らんでくると思う。</p> <p><b>5 その他</b> 次回協議会は、令和6年6月頃に開催する予定である。</p>		